

出張日程

日 程		市 長	杉野副市長
5月15日 (木)	午後	—	中部国際空港発 台湾桃園国際空港着
5月16日 (金)	午前	—	台北国際都市フォーラム (台北市内ホテル)
	午後	—	国際学生インターンシップ プログラムに関する覚書締結式 (台北市庁)
	夜	中部国際空港発 台湾桃園国際空港着	
5月17日 (土)	午前	台北市訪問 (台北市庁)	競技会場視察 〔 台北陸上競技場 〕 ・台北アリーナ
	午後	エアポートセールス (スターラックス航空)	市内装飾等調査
	夜	ワールドマスタースゲームズ2025 レセプション・開会式 (台北ドーム)	
5月18日 (日)	午後	台湾桃園国際空港発 中部国際空港着	

(1) 台北国際都市フォーラム

ア 概要

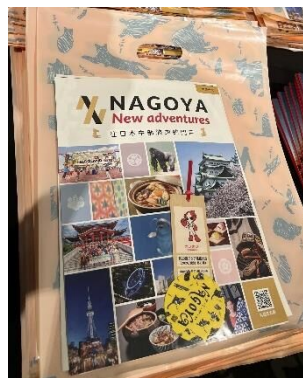
- 〔日 時〕 5月16日（金）午前
〔場 所〕 リージェント台北ホテル
〔登壇者〕 招待講演者14名（セッションⅠ・セッションⅡ 各7名）
〔参加者〕 約150名
〔趣 旨〕 健康と持続可能性に焦点を当て、住みやすい環境を作り、国際的な自治体交流を促進し、都市の回復力と地方統治能力を高めるため協働する様々な都市の成功経験の共有を目的として開催するもの
〔テーマ〕 都市の未来を形作る：イノベーション、健康と持続可能性
セッションⅠ より健康的な生活のためのイノベーション
セッションⅡ 高齢者に優しい持続可能なコミュニティの開発

イ 講演内容等

- ・ 「スポーツ都市名古屋～2026年とその後を見据えたスポーツビジョン～」をテーマに講演を行った。
- ・ 本市は、豊富なスポーツ施設を有することや大規模スポーツイベントの開催実績をPRしたほか、18のトップスポーツチームが活動拠点とし、各チームと連携した事業を実施していることなどを紹介した。
- ・ 世界の都市の首長などが集まる本フォーラムの機会を捉え、「第20回アジア競技大会」及び「第5回アジアパラ競技大会」について、開催都市としてアピールを行った。
- ・ 会場内に設置された展示ブースにて本市の魅力を紹介するパンフレット類を配架し、都市PRを行った。



<台北国際都市フォーラムの様子>



<展示ブースの様子>

(2) 国際学生インターンシッププログラムに関する覚書締結式 (台北市青年局及び名古屋市立大学)

〔日 時〕 5月16日（金）午後

〔場 所〕 台北市庁（台北市役所）

〔対応者〕 李副市長、殷主任委員、青年局長、教育局副局長

〔趣 旨〕 本プログラムは、名古屋市立大学の学生が、2 か月間、若者支援を担当する台北市青年局で国際実習生としてインターンを経験し、インターンに参加する世界から集まった学生とともに、若者政策に関するデータを分析し、台北市に実行可能な提言を行うもので、学生が国際的な視野を広げることにより、グローバル人材に資することが期待される。

〔内 容〕 台北市青年局が主宰する「国際学生インターンシッププログラム」について、名古屋市立大学との間で覚書を締結した。

なお、同大学は本市が設置する大学であることから、副市長が市長代理として立ち会った。



＜国際学生インターンシッププログラムに関する覚書締結式の様子＞

(3) 台北市訪問

〔日 時〕 5月17日（土）午前

〔場 所〕 台北市庁（台北市役所）

〔対応者〕 台北市長、副秘書長（副事務総長）、殷主任委員、楊参事

〔趣 旨〕 ワールドマスターズゲームズ 2025 及び関連行事への公式招待を受けた御礼とともに、国際学生インターンシッププログラムに関する覚書締結の報告、本市の魅力紹介などを行った。また、市内の名所案内と庁舎訪問を組み合わせたプログラムを提供することで、市のPR及び国内外の様々な都市の首長と交流を円滑に行う工夫が行われていた点など、国際総合スポーツ大会を行う際の参考となった。



＜台北市訪問の様子＞

(4) 競技会場視察

ア 概要

〔日 時〕 5 月 17 日（土）午前

〔場 所〕 ①台北陸上競技場（1956 年開場、2009 年改修）
②台北アリーナ（2005 年開場）

〔対応者〕 会場派遣官、会場マネージャー等

〔趣 旨〕 両施設は、国際スポーツ大会の開催実績を有することから、本市のスポーツ振興、障害者スポーツ振興のほか、国際スポーツ大会の誘致・開催の参考とするために視察・調査を行った。

なお、上記①は IAAF（国際陸上競技連盟）クラス I 認定（400m×8 レーン）を受け、夏季デフリンピック（陸上、サッカー）や夏季ユニバーシアードなどが、上記②はアジアショートトラックスピードスケート選手権大会、四大陸フィギュアスケートなどが開催されている。

イ 視察結果

- ・ 陸上競技場の共用スペース等は、予約がない日は早朝 6～9 時の間、市民へ開放されている。
- ・ 台北アリーナはスポーツイベントでの利用が全体の 2 割、その他 8 割は興行イベント等で利用されている。
- ・ 台北アリーナは年間 100 万人が利用し経営は安定している。
- ・ 混雑緩和の対策として、MRT（Mass Rapid Transit の略で、一般的に大量高速交通機関を指し、台北市では地下鉄のことをいう。）の駅がすぐ近くにあるため、警察の協力を得て来場者の安全な誘導を実施している。



＜競技会場視察の様子＞

(5) スターラックス航空訪問

ア 概要

〔日 時〕 5月17日（土）午後

〔場 所〕 スターラックス航空本社

〔対応者〕 許珮萱 企劃室 協理（Vice President）ほか3名

イ 当方の主な発言

- ・ スターラックス航空には2023年から台北－名古屋線を運行していただき大変感謝している。
- ・ 名古屋を経由した北米路線の新規就航と、台中－名古屋線の新規就航をお願いする。
- ・ （資料に基づきプレゼンを実施）

ウ スターラックス航空の主な発言

- ・ 台中路線については、パートナー都市ということも鑑み、路線の検討を視野に入れている。
- ・ 北米路線については、今後機材が増えていくことに伴い、就航の可能性について検討する。
- ・ 今後、名古屋－台湾路線のプロモーションを実施することがあれば、サポートができるのでご連絡いただきたい。



＜スターラックス航空におけるエアポートセールスの様子＞

(6) ワールドマスターズゲームズ開会式

ア 概要

〔日 時〕 5 月 17 日（土）17:00～21:00

〔場 所〕 台北ドーム（2023 年開場）

〔大会概要〕 開催都市：台北市・新北市

開催期間：5 月 17 日～5 月 30 日（14 日間）

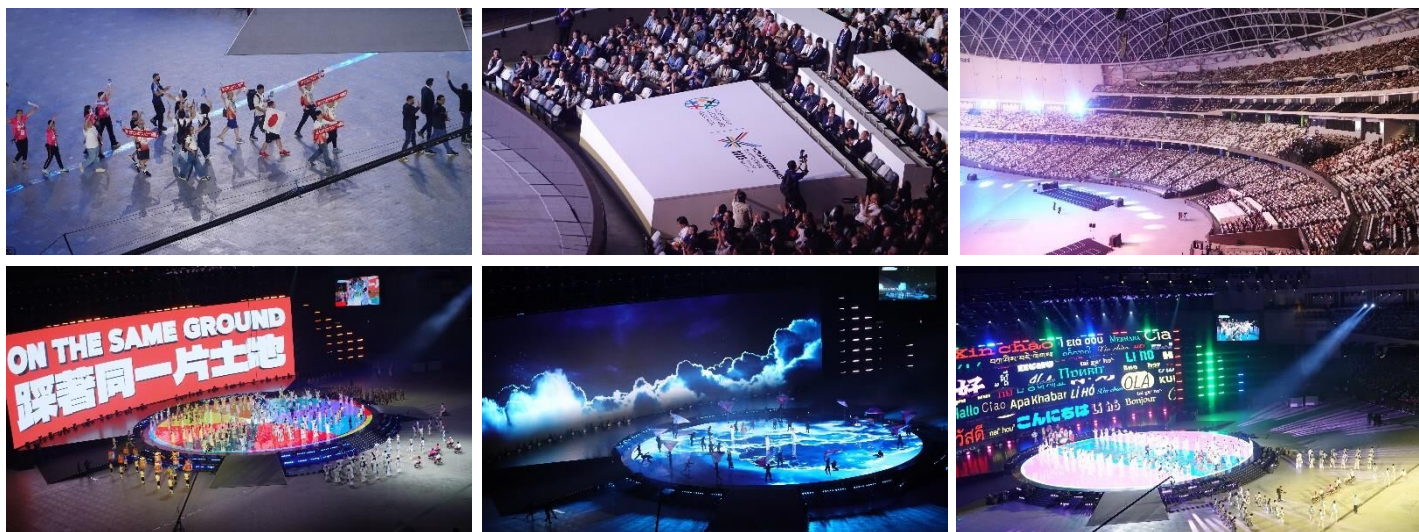
実施競技：35 競技・69 競技会場

〔大会沿革〕 「スポーツ・フォー・ライフ」「スポーツ・フォー・オール」を提唱し、スポーツと観光を結びつけた国際競技大会で、1985 年以降、4 年ごとに開催されている。満 30 歳以上の者であれば、3 種類の競技の範囲内で合計 7 種目エントリー可能で、年齢、性別、人種、宗教、スポーツパフォーマンスにとらわれない生涯スポーツ競技、友情、中高齢者のアスリートの相互理解を促進している。

運営組織は、世界中の高齢者のスポーツを推進する国際マスターズゲームズ協会で、1995 年より IOC（国際オリンピック委員会）から非営利団体として承認されている。

イ 視察結果

- ・ 開会式に先立ち、台北市庁周辺の交通規制を行い、選手団が台北ドームに向かいパレードを行い、開会式の選手入場と繋がる演出で盛り上げを図っていた。
- ・ 国や地域対抗ではなく、個人参加の国際総合スポーツ大会であるため、選手団の入場は、競技別に入場が行われていた。
- ・ メインステージには、DJ ブースが設置され、長時間にわたる選手団入場においても、見ていて飽きない工夫がされていた。
- ・ VIP エリアへの入場規制については、VIP パスの確認のほか、持ち物検査及び金属探知機による身体検査も行われ、厳重に入場管理がされていた。
- ・ VIP パスは、「施設入場用」「開会式の入場用」の 2 種類に分けて準備がされており、円滑な入場の点からは、やや煩雑な運営方式となっていたため、大規模イベント開催等の参考としたい。



＜ワールドマスターズゲームズ 2025 開会式の様子＞

(7) 市内装飾の視察

各行程の合間に大会機運醸成に向けた市内装飾について視察を行った。

- ・ 台北市庁（市役所庁舎）においては、壁面や床面、エレベータ扉などの装飾のほか、庁舎玄関のひさしへの巨大バルーンマスコット設置、庁舎内の記念撮影スポットの設置など、大々的に装飾が行われていた。
- ・ その他、市内装飾については、台北市庁周辺を離れると装飾が多くない印象ではあったが、バスや公共工事におけるフェンスへの装飾など、行政の事業に関連した場所を活用した積極的な広報が行われていることが印象的であった。



＜台北市庁装飾の様子：外観＞



＜台北市庁装飾の様子：玄関上部＞



＜台北市庁装飾の様子：撮影パネル＞



＜台北市庁装飾の様子：玄関床面＞



＜市内装飾の様子：バス停＞



＜市内装飾の様子：バス＞



＜市内装飾の様子：工事フェンスを活用した装飾＞

